

## バンクロール

この記事は、米ボウリング雑誌『Bowlers Journal International』の許可を得て、翻訳・掲載しております。本記事の著作権は発行元の Luby Publishing Inc.に帰属し、許可なく転載・複写・転送等することは禁止されております。

This translation of article is provided by DAIFUKU QubicaAMF under the permission of Luby Publishing Inc. Copying/Duplicating/Modifying of this article without the permission by Luby Publishing Inc is prohibited.

☉ ボウラーズ ジャーナル インターナショナル

2011年7月号より

### バンクロール

カバーストック	S76 リアクティブ
コア	SRC コア(非対称)
カラー	ブラック/ブルー
表面仕上げ	NEAT
慣性(RG)	2.481
フレアポテンシャル	△RG 0.054 (MD 0.020)
コンディション	ヘビー
重さ	12~16 ポンド
品番	DQ171802-xxx



**コア** … 非対称コアのSRC(self-righting-core)はRG2.48、ディフェレンシャル0.054、マスバイアス 0.020 のコアです。このデザインは、早く回転し、レーン奥の方での持続性は平均以上です。我々のテストでは3インチと4インチのレイアウトで、6インチまでのトラックフレアが出ました。

**カバーストック** … S76 のハイブリッドカバー(ソリッドとパールのミックス)は、これまでこのSRC コアと組み合わせたカバーの中で一番強いカバーストックです。ブラックとブルーに彩られたカバーストックは、NEAT1500番仕上げになっています。この新しいサンディング技術については、今後のテストでより詳しく調べていきます。オイル上の摩擦も平均以上であるのにもかかわらず、ドライエリアに入ってからレスポンスタイムも素早く且つ強めです。

**メーカーのコンセプト** … 900グローバルのスポークスマン曰く、“このバンク第3弾は前回の SRC コアダイナミクスをそのまま使っていますが、全く新しいカバーストックと新技術 NEAT プロセスの E パッドで表面仕上げを施しています。NEAT(Natural Engineered Abrasive Technology)プロセスは、美しい見た目と表面トポグラフィーを提供します。E パッドで仕上げたこの BANK ROLL は、1500番の摩擦力を持ちながら、見た目は2000番仕上げに見えます。”

**テスト結果** … 私は、どんなボールでもコアが一番重要だと考えています。900 グローバルは、このデザインにいろいろと搭載しています。私が思うに、BANK シリーズの中で今回のコ

ア&カバーのマッチが一番良いと思います。前2作は、この 500HP コアに今回のカバーよりも弱いカバーストックを乗せていました。これだけでも、今回の BANK ROLL がミディアム～ヘビーコンディション用で、ミッドレーンから持続性のあるアーク状の軌道になることがわかります。我々のテストでは、全てのアングルで良い結果がでました。これはもうボールオブザイヤー級かもしれません。

**推奨コンディション** … BANK ROLL は、箱出しの状態では、高スピードボウラーがミディアムコンディションで投げたときにとっても有効なボールです。高回転ボウラーもしくは低スピードボウラーの場合は、オイルが多めのコンディションで投げることをおすすめします。ミッドレーンで強力に回転するデザインになっていますので、弱めのドリルレイアウトで丁度よいと思います。我々のテストでは、4.5インチと5インチでバランスボールを作らないレイアウトが気に入りました。このレイアウトなら、コンディションが多少くずれてきても対応することができました。